

胃の内視鏡検査は「鼻」からも行えます

胃カメラは苦しいというイメージが変わります

負担が少ない

鼻からスムーズに挿入できる約5mmの細さ。従来の内視鏡に比べ、ずっと負担が軽くなりました。

おう吐が起きにくい

口から挿入するタイプと違い舌根に触れないので、つらい吐き気はほとんど感じません。

会話ができる

医師の問いかけに答えたり、質問したり、検査中でも自由にお話しができます。



画像強調機能「OE」搭載

病変部の発券から、精査、診断をより高い精度でサポート

病変の近くの粘膜には、多くの血管が集まりやすくなると考えられています。そこで、粘膜内の血管などをより鮮明に観察しやすくするために、血液中のヘモグロビンが吸収しやすい特殊な光を照らし画面に表示するのが、この画像強調機能「OE」です。



白色光



OE Mode1



胃の内視鏡検査は「鼻」からも行えます

胃カメラは苦しいというイメージが変わります

負担が少ない

おう吐が
起きにくい

会話ができる



画像強調機能「OE」搭載

病変部の発券から、精査、診断をより高い精度でサポート

病変の近くの粘膜には、多くの血管が集まりやすくなると考えられています。そこで、粘膜内の血管などをより鮮明に観察しやすくするために、血液中のヘモグロビンが吸収しやすい特殊な光を照らし画面に表示するのが、この画像強調機能「OE」です。



白色光



OE Mode1

